



株主との対話の実施状況
(対象期間：2023年6月1日～2024年5月31日)

株式会社 三陽商会
2024年7月30日

株主との対話の実施状況

主に代表取締役社長をメインスピーカーとするIR・SR面談を年間延べ105回実施
中期経営計画の進捗/今後の成長戦略/資本戦略/サステナビリティへの取り組み等を対話

面談の状況

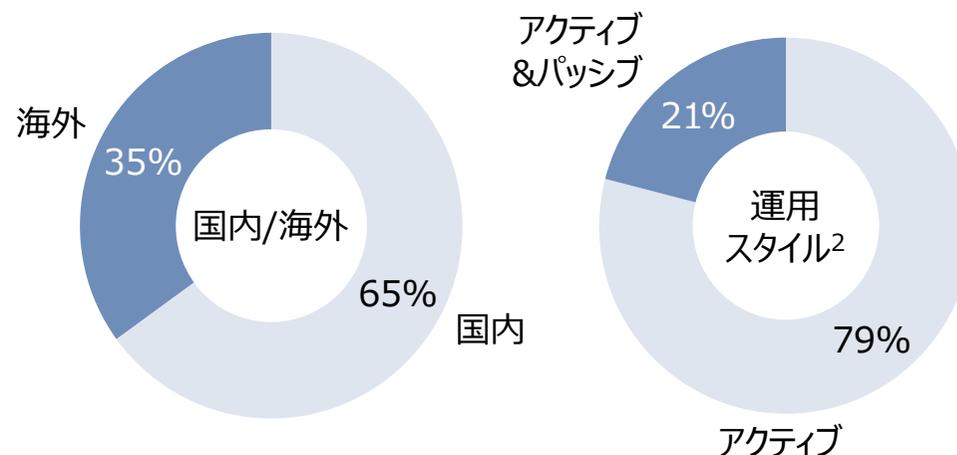
延べIR・SR面談数¹ **105回**

継続強化しているIR・SR施策が奏功し、面談数は前年同期比175%と大幅に増加

主な対応者

IR・SR面談	代表取締役社長 兼 社長執行役員 専務執行役員 経営統轄本部長 (サステナビリティ委員会委員長) IR・広報戦略部長
決算説明会	代表取締役社長 兼 社長執行役員 取締役 兼 副社長執行役員 事業統轄本部長 兼 事業本部長
株主総会	全ての取締役及び監査役

面談した株主・機関投資家の概要



対話の主なテーマや株主の関心事項

- 構造改革の成果
- 中期経営計画の進捗
- 今後の成長戦略の方向性と現在の好業績の持続可能性
- 資本戦略
- サステナビリティ/ガバナンスへの取り組みの進捗

1. 決算説明会や株主総会を含む 2. 証券会社、事業法人等は除く

株主との対話の実施状況

取締役会に対する対話内容のフィードバックは適宜実施 今後の成長戦略/株主還元強化/開示の充実/サステナビリティ対応等に成果

取締役会に対するフィードバックの実施状況

	頻度	報告方法	内容
株主・ 機関投資家 からの コメント等	年2回	取締役会/ 取締役説明会 における報告	第2四半期及び本決算発表後に実施する株主との対話におけるコメントや改善に向けたインプットを集約し報告
IR 状況報告	適宜	取締役会/ 取締役説明会 における報告 及びメール	IR戦略、重点施策、課題と対応策、株価/指標等の報告

対話の成果

対話で得たインプット	対応状況
現中期経営計画の進捗状況及び今後の成長戦略の具体的内容の開示要望	対話を通じ現中期経営計画の進捗に関する株主の理解を促進 次期中期経営計画に左記具体的内容を記載すべく現在策定中
株主還元強化及びキャッシュの 使途詳細に関する開示要請	2023年10月にPBR改善計画 を開示済み 資本効率性を向上させるべく、 業績進捗に応じた更なる株主 還元強化も検討中である旨を説明
サステナビリティ関連事項のより分 かり易い開示、業績開示内容の 充実等に関する要望	2024年3月にコーポレートサイトを リニューアル済み リニューアルにあたっては、これらイ ンプットを加味し、抜本的に改修
サステナビリティ対応を単なるリス ク管理に留めず、新たな機会と 捉え、企業の持続的成長に繋げ る取り組みの要請	リユース事業を立ち上げ、2024 年3月より衣料回収、同年6月 よりリユース品の販売をそれぞれ 開始済み

TIMELESS WORK.

ほんとうにいいものをつくろう。

SANYO

免責事項

本資料は、株式会社三陽商会及び関係会社の財務情報・経営情報等の提供を目的としており、如何なる表明・保証を行うものでも無く、投資勧誘を目的としたものではありません。実際に投資を行う場合は、本資料の掲載内容に依拠した判断はお控え頂き、ご自身の判断により行って戴けますようお願い致します。

本資料掲載の情報は過去の事実以外に当社の将来の見通しを含み、諸処の社会的事情や経済的事情により変動する可能性があります。本資料の情報を使用されたことにより生じる如何なる損害についても当社が責任を負うものではありません。

本資料に掲載された将来の見通しについて、新たな情報や将来の事象に起因し修正し公表する義務を負いません。

本資料においては、当社が証券取引所などに開示している情報を全ては含んでおらず、開示内容と異なる表現を採用している場合もあります。掲載内容を予告無しに削除又は変更する場合があります。

本資料の掲載内容には細心の注意を払っておりますが、掲載内容に誤りが生じた場合や第三者によるデータの改竄、データダウンロードなどによって生じる障害などについて、当社は理由を問わず一切の責任を負いません。